

宮城県被災企業IT活用推進事業

宮城の未来を支えるICT



宮城の未来を支える

ICT

宮城県

発 行：宮城県震災復興・企画部 情報産業振興室
2015年3月27日 発行 禁無断転載

企 画・監 修：一般社団法人 宮城県情報サービス産業協会(MISA)
tel.022-217-3023 <http://www.misa.or.jp>

編 集・取 材：株式会社 畠山デザイン事務所

はじめに

現代社会において、ICT(情報通信技術)は、私たちの生活にはなくてはならない存在です。

世界中のあらゆる出来事をリアルタイムで伝えることができる、新たな双方向コミュニケーションの手段として、車の自動ブレーキなど身近な製品の動作を制御するツールとして、あるいは災害時におけるライフライン情報の提供手段として、ICTは目的に応じて活用される形を変えながら、私たちの日常を支えています。

ICTがこれほどまでに暮らしに浸透した理由のひとつに、革新的な利便性をもたらしたことが挙げられます。ICTを用いることによって、私たちは、快適性、合理性、効率化、ペーパーレス、スピード、正確さ等、挙げればきりがな程の恩恵を受けているのです。

また、ICTは、産業の枠を超えて、様々な分野に活用することができる、基盤となる技術です。

例えば、一次産業とICTを組み合わせたら、どのようなことができるでしょうか。これまで経験と勘に頼っていた

作業を、データで管理することによって、よりタイミング良く行うことが可能となるでしょう。

その他、SNSを利用した防災や観光、タブレットを用いた教育等、色々な形でICTを組み入れる動きが加速しています。

ICTには大きなポテンシャルが秘められています。その技術と活用範囲は日々進化しており、今後、ICTはこれまでに以上に生活の「核」となり、一層の便利さ、豊かさを生み出すことでしょう。

宮城県では、「みやぎICT推進プラン」を策定し、「ICTを活用した安心・快適な暮らし、活力ある豊かな地域の実現」に取り組んでおり、県内のICT企業をサポートすることによって、ICT企業の振興のみならず、県内産業におけるICT活用を促進し、地域経済の活性化を目指しています。

本書が、宮城県の経済を牽引するICT企業と、本書を手についた皆様を結びつけるよう活かされることを願っております。

CONTENTS

みやぎのICT業界	P04
ICT技術の活用事例	P06
企業の進化と成長を支えるICT	P08
プログラムエンジニアってどんな仕事？ システムエンジニアってどんな仕事？	P10
ネットワークエンジニアってどんな仕事？ Webエンジニアってどんな仕事？	P11
システムエンジニアの現場	P12
A WOMAN in ICT	P19
TOP INTERVIEW	P20
若手営業マンの熱き思い	P22
宮城のICT企業一覧	P24
宮城県の取組 ーみやぎ認定IT商品のご紹介ー	P26



みやぎのICT業界

宮城情報サービス産業協会(MISA)、会員数:約200が、経営や技術に関する情報の提供、交流事業などを通じて県内産業におけるICT活用をサポートしています。

01 情報提供

MISAの活動状況、国・県の施策、他団体の動向などについて、様々な媒体を通じて情報提供しています。

- 情報誌の発行
- MISAホームページ
- MISA facebook
- 会員企業データベース
- 各種講演会等の開催

02 教育・研修

経営者や技術者の知識・技術面での向上を目的に、研鑽のための場を設けています。

- MISA事業戦略塾
- 各種セミナー
- 資格取得支援
- 新入社員・新人研修

03 調査研究

- 会員企業調査
- 未加入企業実態調査

07 事業共創

企業間連携による事業強化・創出の促進、産学官連携・協働による事業創出・市場開拓促進をミッションに、各種事業を展開しています。

- 異業種研究会(交流会)への参加
- ビジネスマッチへ向けた活動
- 他産業との連携・協力
- 大学・行政との連携
- 研究会の立ち上げ

06 福利厚生

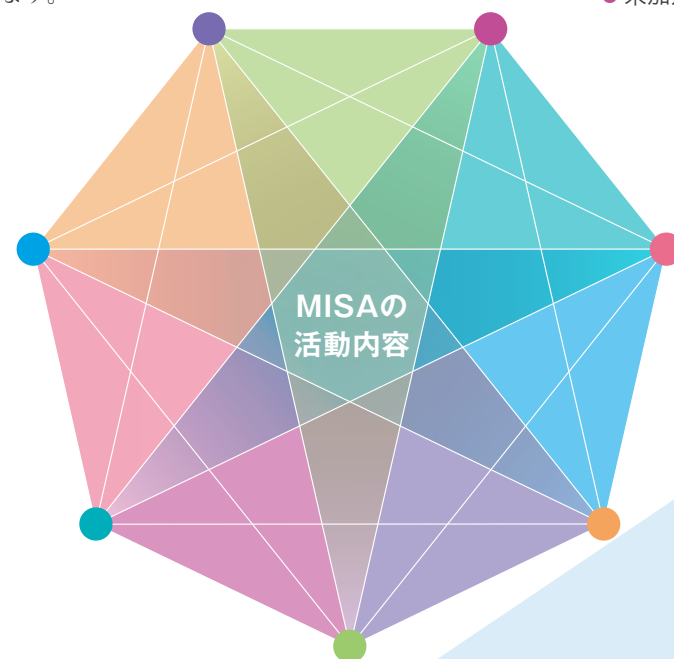
会員企業の従業員を対象に、福利厚生面でのサポートを行っています。

- ポーリング大会
- フットサル大会
- 船釣同好会
- ヘルスケアセミナー
- 文化鑑賞

05 人財確保

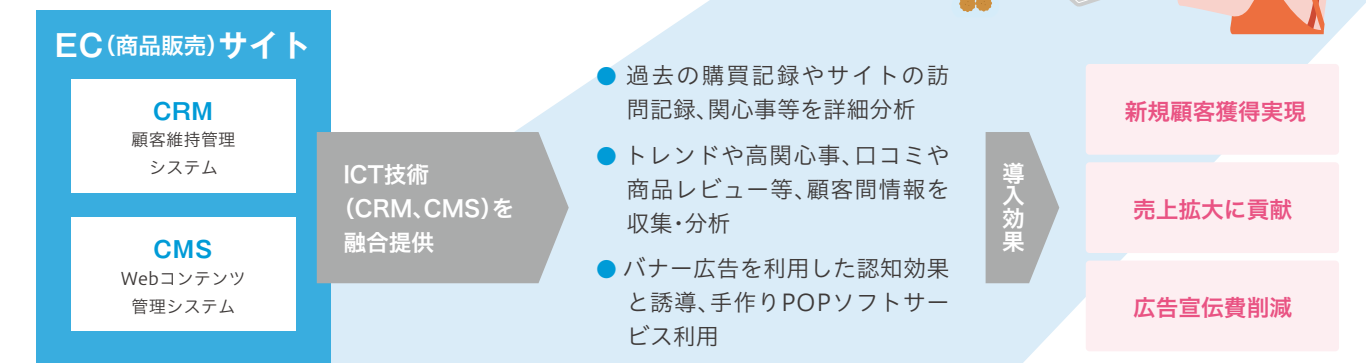
ICT業界を志望する学生等への支援を通じて、人財確保に資する活動を行っています。

- 地域高度IT技術者育成事業
- 就職合同説明会
- ICT業界体験インターンシップ
- 高校・中学向け出前授業
- 大学・自治体との連携

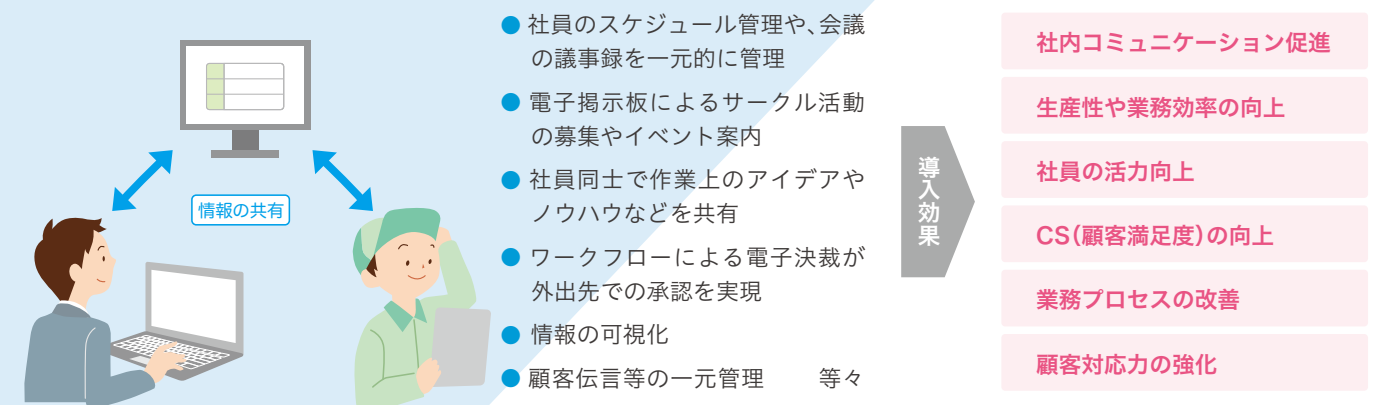


みやぎのICT企業では様々なサービスを提供しています。

販売総合管理サービスの提供



グループウェアサービスの提供

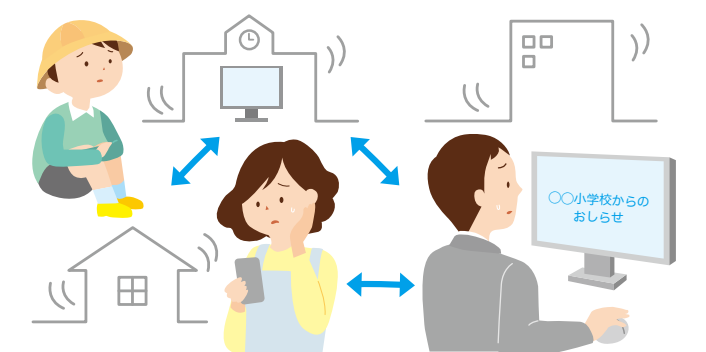


災害安否確認サービスの提供

社員は、企業の一番の財産であるという企業理念や企業の社会的責任の観点から、巨大災害、テロ、パンデミック等、緊急事態が発生した際に、昼夜休日を問わず社員やその家族の安否確認、被災状況の把握、安否確認後の行動指示等、然るべき対応を迅速に図るためのサービス。

携帯、固定電話、メールやWEB等の連絡手段を利用し、音声やテキストメールおよび画面による応答行為で状況を把握します。

安否確認後は業務再開判断や復旧に向けた各種作業等、BCP(事業継続計画)を実施していきます。



情報システム系

経理／財務／在庫管理／
人事管理 など

情報システム系の
仕事とは？

情報を適切に保存、管理、流用する
ためのシステムを構築します。一般
的には、コンピュータとネットワーク、
それらを制御するソフトウェア、
運用体制までも網羅します。

組込み系

自動車／家電機器／携帯電話／
FA・OA機器／カメラ／娯楽機器／
医療機器／自動販売機／
計測機器 など

組込み系の
仕事とは？

家庭用機器、産業用機器、医療用機器など、私
たちの身の回りにあるほとんどの製品にはマイ
コンが組込まれ、制御プログラムによって
動いています。組込み系の分野では、いろい
ろな製品の動作を制御するプログラムを構築。
企業で行われているプログラミングの大部分
は、この組込み系に含まれます。

自動車内の組込みシステムの特徴

例) 急ブレーキでもふたつかない機能、横滑りを防止す
る機能、ヘッドライトが走行方向を照らす機能、車間距
離を一定に保つ機能、障害物にぶつかりそうになると
自動停止する機能、カーナビなどの情報システムなど

情報システム系には、基幹系システムを中心に様々な部門系システムがあります

基幹系
システム

基幹系システムとは、ミッションクリティ
カルシステムとも呼ばれ、高い信頼性が
求められ、24時間365日止まることが
許されない、企業のコアシステムです。

- バンキングシステム(勘定系システム)
- EC(電子商取引)
- 生産管理、受発注管理、人事・経理、倉庫・車両管理等々

部門系
システム

基幹系システムの情報を基に、経営判
断に必要な情報を集約・提供したり、
情報の共有、情報収集や発信等をする
システムです。

- 経営情報支援
- 顧客管理、販売管理
- 電子メール、グループウェア、データウェアハウス等々

組込みシステムの適用分野と利用例

適用分野	利用例
電気機器	▶ 電子レンジ・炊飯器・冷蔵庫・洗濯機・エアコン
AV機器	▶ テレビ・ビデオ・デジタルカメラ・オーディオ機器
娯楽/教育機器	▶ ゲームマシン・電子楽器・カラオケ・パチンコ
個人用情報機器	▶ PDA・電子手帳・カーナビ
パソコン周辺機器	▶ プリンタ・スキャナ・ディスクドライブ・DVDドライブ
OA機器	▶ コピー・FAX
通信機器/端末	▶ 携帯電話機・留守番電話機
通信機器/ ネットワーク設備	▶ ネットワークルータ・ハブ・携帯電話基地局・交換機

適用分野	利用例
運行機器	▶ 自動車・信号機・鉄道車両・鉄道制御・航空機・船舶
工業制御/FA機器	▶ プラント制御・NC工作機・工業用ロボット
設備機器	▶ ビル用照明・ビル用空調・ビル用電力システム・エレベーター
医療機器/福祉機器	▶ 血圧計・心電図・レントゲン・CTスキャナ
宇宙/軍事	▶ ロケット・人工衛星・ミサイル
業務用機器	▶ 業務用データ端末・POS端末・自動販売機
計測機器	▶ シンクロスコープ・ICテスタ・電力メータ

これだけは知っておきたい

ICT活用 3つの効果 使えるICT

1 製品・サービスのPR力をUP

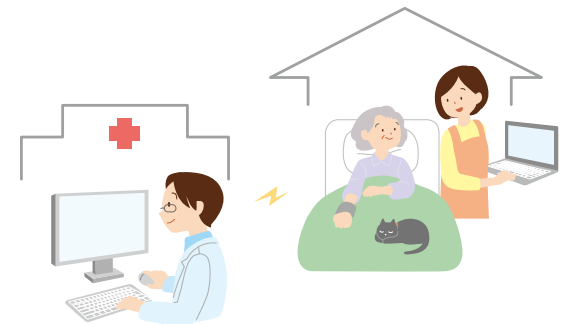
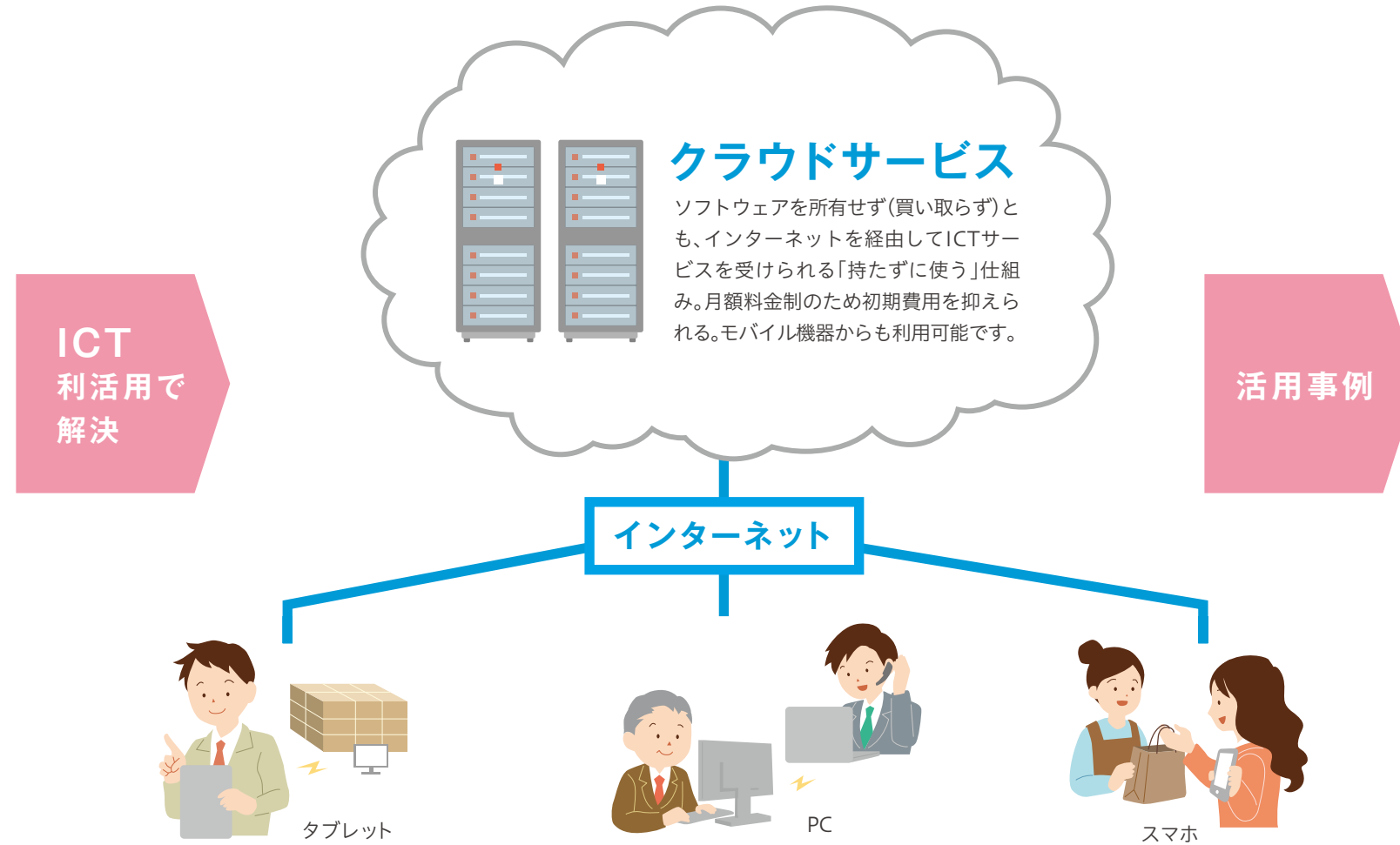
- ・ホームページやブログ、SNS
- ・チラシ、電子POP
- ・顧客データベース など

2 商品の競争力を高める

- ・販売管理・技術情報管理
- ・生産管理
- ・ノウハウがわかる 画像や動画 など

3 コミュニケーションを良くする

- ・グループウェア 顧客データベース
- ・タブレット、スマートフォン
- ・リモートアクセス・クラウドサービス など



製造業

- ・IB(インターネットバンキング)による資金決済
- ・産業用ロボットによる生産ラインのFA化
- ・3Dプリンタを使った試作品や新製品の開発

小売業

- ・POSからのビッグデータによる分析
- ・飲食店オーダーリング

サービス業

- ・旅館・宿泊所予約
- ・駐車場入退出
- ・観光協会集客

建設業

- ・建設・土木調達支援
- ・CALS/ECクラウド

倉庫・運輸業

- ・バス運行支援
- ・物流自動化

農水産業

- ・農産物直売所ICT活用型支援
- ・植物工場における栽培環境の自動制御

医療・福祉

- ・離島高齢者見守り、健康管理
- ・GISを活用した防災、防犯

ICT導入をお悩みの経営者の方へ

MISA(一般社団法人宮城県情報産業サービス協会)では、ICT導入に関する中小企業経営者の方からのご相談をお待ちしています。

情報システムの専門家を置かない中小企業においては、ホームページのSEO対策や新しいICTの導入などについて社外の専門家を活用することが有効です。MISAでは、ICT活用に関してアドバイスを行う「ICTコーディネーター」や、課題解決に適した「宮城のICT企業」をご紹介します。

顧客先でも納期回答や在庫確認がスムーズに

例) モバイル利用が可能なクラウドサービスで販売・在庫管理を行え、客先でもすぐ回答できます。

現場からの情報発信で、顧客との信頼を高める

例) モバイル機器とFACEBOOKを使って、イベント現場の様子を写真で配信。

専用機を用意しなくてもタブレット・スマホでレジや決済ができます

例) タブレット・スマホで利用できるレジアプリやクレジット決済を利用して、場所を問わずサービス強化。

具体的解決事例



登米市にある某農業法人団体では、米穀の買付から検査、在庫情報を事務所と離れた倉庫で数台のパソコンを利用し管理しています。伝票発行から支払迄、一連の作業を事務所と倉庫で各々行うことから、データの整合性確保やシステム運用の様々な制約の中でストレスがありミスも多発。

解決手段



事務所、倉庫各々のデータの同期をとる必要があることから、入力データをDB化して倉庫から事務所DBへリモートアクセスを可能にするWindowsServerシステムを構築し提供。

改善効果

- データの一元管理が可能
- 様々なミスの激減
- リダイレクト機能の提供により倉庫から伝票発行が可能
- 自動バックアップ取得でリスク回避
- 繁忙時期のストレス回避



プログラム エンジニアって どんな仕事？



プログラムエンジニア(プログラマー)は、コンピュータシステムを動作させるプログラムを、C言語やJavaなどのプログラム言語を用いて組み上げる人を指します。勤務先はコンピュータメーカーやソフトウェア開発会社、情報処理サービス会社など様々です。プログラマーが作成するシステムやソフトウェアは、物流システムや金融システムなど、企業が使用するものだけではなく、テレビや携帯電話、家電製品など身のまわりのあらゆるところにコンピュータプログラムが活用されており、自分の作ったプログラムが広く人々に利用されるというのも、この仕事の醍醐味と言えるでしょう。

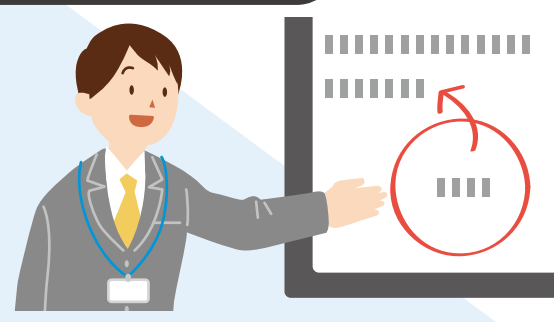
■ システム設計書をもとに プログラムを設計・製造

プログラマーと一口に言っても、その仕事の種類はさまざまです。例えば、家庭用ゲームソフトやオンラインゲームを作る「ゲーム系」、家電製品や携帯電話など、機械の中に組み込むプログラムを開発する「組み込み系」、企業の基幹システムや業務システムの構築などを行う「システム系」などが存在します。この中で、プログラマーはシステムエンジニアが作成したシステム設計書をもとにプログラム設計(クライアントの要望に合った機能を実現するプログラムを作成するため、どのような手順で処理を行うかを具体的に設計するもの)を行い、プログラミング言語を用いてプログラミング(製造)します。最後にはプログラムが要求仕様通りに正しく動作しているかをテストします。

■ 経験を積み、システムエンジニアへ ステップアップ

プログラミングの経験がない人にとって、プログラマーは敷居の高い仕事のようにイメージされがちです。もちろん、プログラマーにとってプログラミング言語の習得は必須ですが、入社当初から高度な能力を求められるわけではなく、OJT(On the Job Training:仕事を通して研修を行うこと)で入社後に能力を高める制度が整っている企業も多くあります。プログラマーには、品質の高いプログラムを効率良く開発することが求められます。プログラマーとして経験を積み、より総合的な視点での仕事求められるシステムエンジニアへとステップアップする人も多くいます。

システム エンジニアって どんな仕事？



システムエンジニア(SE)の役割は、顧客企業のニーズに合わせた情報システムを設計・開発すること。依頼されたシステムについて、クライアントの満足のいく形で開発し、完成させる上での全責任者です。つまり、SEは設計をすることだけが仕事ではなく、クライアントの要求に沿ったシステムの提案から、システムが完成するまでの全行程に責任を持つことになります。また、クライアントとコンピュータシステムの橋渡しを行う仕事でもあるので、クライアントの業界への深い理解はもちろん、コンピュータシステムに関する知識・技術の両方を兼ね備えていることが求められます。

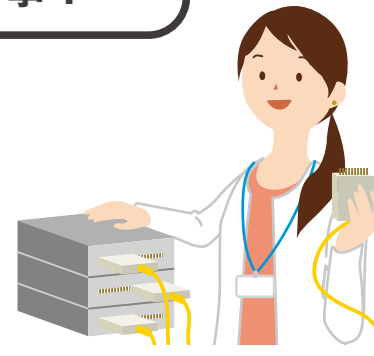
■ 提案から保守まで、 システム全般をフォロー

SEの一般的な仕事内容として「提案」「構築」「導入」「評価」「保守」の5つがあります。「提案」は、企業に向いて自社システムのセールスを行う場合と、ヒアリングを通してクライアントの要求を引き出し、システムの提案を行う場合があります。「提案」の段階では、「システムを通じて何を実現するのか」という目標設定をクライアントと共有。「構築」では、クライアントが要求するシステム(機能)を作成し提供。「導入」では、実際にシステムを運用することで、旧システムから新システムへの移行に際し問題が生じないように、ユーザー研修や操作マニュアルの作成、動作試験や運用試験を事前に行うことが必要です。「評価」は、開発者側・利用者側の双方で行い、利用者側は導入したシステムが構築目的を達成しているかどうか、開発者側はシステムを開発したプロセスにおける評価を実施します。さらに「保守」段階では、システムが想定していた動作をしていなかった場合、対策を実施することが求められます。

■ 総合力が求められる システムエンジニア

SEには、部分的な視点でなく全体的な視点を持つこと、クライアントに働きかける積極性、クライアントの要望を引き出すヒアリング力、理解と信頼に基づいたコミュニケーション能力など、総合力が求められます。また、技術トレンドの移り変わりが非常に速い現代においては、新聞や雑誌はもちろん、ネットメディアなどで常に最新技術や世の中のニーズを取り込んでおくことが大切です。

ネットワーク エンジニアって どんな仕事？



ネットワークエンジニアは、ネットワークのスペシャリストとして、ネットワークインフラの設計や構築、運用、管理、保守などを行います。業態はさまざまですが、企業内のネットワーク設計や設定、ルータやスイッチといったネットワーク機器の保守点検業務、ネットワークを利用する各種サービスの整備が主な業務です。個々のコンピュータをスイッチやルータといわれる専用機器に結び、専用機器を介して個々のコンピュータの情報を快適にやりとりできる「ネットワークのシステム作り」がネットワークエンジニアの仕事であり、LANケーブルの敷設や接続を行うLAN配線業者などとは異なる職種です。

■ ネットワークシステムを作り上げる ネットワークエンジニア

システムエンジニア(SE)とネットワークエンジニアの仕事はどう違うのでしょうか。SEがプログラミング言語を駆使して「コンピュータシステム」を作り上げるのに対して、ネットワークエンジニアは「ネットワークシステム」を作り上げます。SEによってより良いコンピュータシステムが生み出され、ネットワークエンジニアの作ったネットワークシステムによってシステムを広く共有することが可能になるという点では、SEとも密接に関わった職種だと言えるでしょう。

■ ネットワークシステムに関する 確かな技術と知識

ネットワークエンジニアの仕事は、「設計」「構築」「運用」「保守」の4つに大きく分類することができます。「設計」では、ヒアリングをもとに顧客のネットワークインフラの設計を行い、「構築」では設計書に従ったネットワークの構築を行います。ネットワークシステムの構築完了後は、クライアントに合わせたネットワークシステムの変更や増設などの「運用」を行い、ネットワーク機器が故障した場合は障害箇所の切り分けや障害部位の交換などの「保守」を行います。ネットワークエンジニアには、ネットワークに関する確かな技術や知識とともに、どのネットワーク機器を使えば最適なシステムを提供できるかを判断できるように、各メーカーの機器に精通していることも求められます。また、時代の流れをつかみ最新のネットワーク技術に関心を持つことも必要です。

Web エンジニアって どんな仕事？



Webエンジニアとは、Webサイトやモバイルサイトで使用するWebアプリケーションの開発や、Webサイトの設計・構築から運営・保守・管理までを手掛けるエンジニアです。ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)、ネットショッピングをはじめ、Web上では新たなシステム機能が年々増加し、インターネットビジネスは社会的インフラとして急速な広がりを見せています。そして、それに伴いWebエンジニアの採用ニーズも高まっています。急速に発展するインターネットビジネスを行うWebエンジニアにとって大事なことは、時代の動向を捉え、知的好奇心を持って新しいものを追求する革新性や独創性だと言えるでしょう。

■ Web業界における システムエンジニアとして

Webエンジニアの業務の内容は多岐にわたります。クライアントやユーザーへのヒアリングを通じたWebサイト・Webアプリケーションの「設計・構築」、Webプログラミングによるシステムの「開発」、アプリケーションやサイトの「運営」、システムに問題が生じた時など必要に応じて行う「保守・管理」など、Web業界におけるシステムエンジニアとして、一般的な業務を担当します。

■ 多くのスタッフと協力し システムを作り上げる

Webエンジニアの大きな魅力は、一般の消費者・利用者に非常に近いポジションで、「自分の作ったシステムが多くの人たちにこのように使われている」ということを肌で感じられるところです。企業向けのシステムを開発する「BtoB」のビジネスの場合、構築した実際のシステムが広く一般の人たちに利用されるのを体感できるチャンスはなかなかありません。その点、「BtoC」(企業が個人向けに行う事業のこと)のWebエンジニアの仕事は、自分が構築・開発したシステム・アプリケーション・Webサイトなどが形となり、広く一般の人たちに利用されていることを体感できます。それが時に大きな反響を呼ぶこともあり、大きなやりがいとなっています。Webデザイナーなど多くのスタッフと協力しながらシステムを作り上げ、それが利用者の生活を便利にそして豊かにしさらにはクライアントの利益に結び付く、Webエンジニアの仕事にはたくさんの魅力があります。



終わりのない仕事はない。 難しい仕事ほど 大きな達成感がある。

株式会社 東北システムズ・サポート
システム開発事業統括部 第1事業部 第3システム部

ME

たかのはし たくや
鷹觜 拓也さん

■PROFILE

2010年3月岩手県立大学ソフトウェア情報学部卒。同年4月入社。岩手県紫波町出身。
休日は食べ歩きやフットサルを楽しむ。月に1回、土曜日に社内研修会があり、終了後
に開かれる芋煮会などのイベントも楽しみの一つ。

企業DATA

株式会社 東北システムズ・サポート

- 所在地(本社):仙台市青葉区中央1-6-35
東京建物仙台ビル17階
TEL.022-712-0280(代表)
- 設立:1976年7月1日
- 事業内容:情報システムのコンサルティング/
システムアプリケーション開発受託全般/ネット
ワーク環境の構築/ハードウェア機器の販売/
パッケージソリューション/アライアンス推進
- ホームページ:<https://www.tss21.co.jp/>



あきらめずにやっていけば、 必ず何かしらの答えには到達できる。

「お客さまに、より品質の良い、より生産性の高い、価値ある情報処理サービスを提供する」ことを経営理念の一つに掲げる株式会社東北システムズ・サポートでは、東北地域における屈指のソフトウェア・プロフェッショナル集団となることを目標に、情報システムのコンサルティングやシステムアプリケーションの開発、ネットワーク環境の構築といった事業に幅広く取り組んでいる。

現在ME(ミドルエンジニア)の職位にある鷹觜さんは、大学でソフトウェア情報分野を中心に学び、2010年4月に入社した。

「高校生の頃から、将来はICT分野の第一線で仕事をしてみたいと考えていました。ところが、大学のソフトウェア情報学部に着き、その分野を専門的に学べば学ぶほど、逆に不安が大きくなってしまったのです。それは、豊富な知識と高度な技術が求められるこの業界で、自分は本当にやっていけるのだろうかという不安でした。それでもこの業界に進んだのは、『せっかくだから学んできたのだから』、『とにかくまずはやってみよう』という思いからでした」。

入社後、いくつかの開発プロジェクトに参加する一方で、3年半という長い期間、システムの保守・運用、さらには機

能拡張という仕事で一つのエンドユーザーのお客さまに関わることができたことがとても大きかったと鷹觜さんは話す。

「ICT部門の方だけでなく、実際にシステムを利用するまさにエンドユーザーの皆様の声を直接聞きすることができました。お客さまにとってより良いシステムとは何かを考える、とても貴重な時間だったと思います。そうした経験を通して、何か問題があっても、また、自分の持っている知識・技術では解決が困難に思えることでも、あきらめずにやっていけば、必ず何かしらの答えには到達できるという自信を得ることができました」。

目標となる先輩との出会い。 そうした先輩に一步でも近づけるように。

入社後、鷹觜さんはMISAが主催する研修を経てLPIC(コンピュータのOSの一種Linuxに関する技術力を評価する資格)を取得、さらに今後は情報処理試験にも挑戦するという。

「いずれはお客さまのもとへ出向することもあると思



1日のスケジュール



※フレックス制度を導入。10:00~15:00がコアタイム。

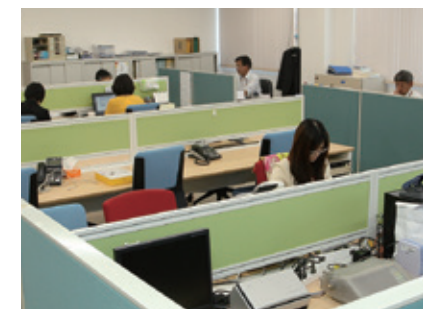
勤務場所である開発センターの
すぐ近くを流れる七北田川。
会社の行き帰りに歩く川沿いの道は
気分転換に最高の場所です。



います。その時自分の能力を客観的に証明するものとして、資格を取っておこうと考えるようになりました。合格時の受験費用の負担や一時金の支給、資格手当という形での給与への反映など、会社としても資格取得を大いに奨励してくれています。勉強時間の確保をはじめ、あとは自分の努力次第だと思います」。

新たなシステムの開発に取り組む中で、その都度、それまで知らなかった技術や手法に出合える点にシステムエンジニアという仕事の面白さを感じていると話す鷹觜さん。プロジェクトの中には納期までの時間が短く、残業が多くなることもあるという。

「どんなに厳しくても、終わりのない仕事はありません。そこはやるしかない。大変な仕事ほど達成感は大きいものですし、一つひとつの仕事が経験値を高めていく上で欠かすことのできないプロセスなのではないでしょうか。この会社の中で、自分にとって目標となる先輩と出会うことができました。そうした先輩に一步でも近づけるように、さまざまなプロジェクトを経験し、生産性を高めていきたいと考えています」。





子どもと過ごす時間を 大切にしたい育休期間に、 仕事への思いがさらに強く。

TIS東北株式会社
システム部

SE

さ か い さ き
酒井 早紀さん

■PROFILE
2006年3月岩手県立大学ソフトウェア情報学部卒。同年4月入社。岩手県出身。「できるだけ実家に近いところに就職したい」と考え、仙台市を中心に就職活動。システムが完成した時の楽しさがSEの仕事の醍醐味と話す。

企業DATA

TIS東北株式会社

- 所在地(本社): 仙台市若林区新寺1-2-26
TEL.022-791-2777(代表)
- 設立: 1990年10月1日
- 事業内容:
システムインテグレーション/
プロダクツソリューション/システム開発/
教育・研修/保守サービス
- ホームページ: <https://www.tis-t.co.jp/>



お客さまとコンタクトを取りながら 設計を進めることに手応え。

情報システムの開発導入から情報化教育まで、多岐にわたるお客さまのニーズに総合力で応えるTIS東北株式会社。そのモットーは、「ICT技術+人間力」をベースに柔軟性の高いソリューションを迅速に提供することにある。

システム部の女性SEとして活躍中の酒井さんは入社して9年目。ICT系の企業に就職した動機を次のように話す。

「高校時代、理数系の科目が得意だったことから、大学進学に際してはソフトウェアについて専門的に学ぶことのできる学部を選びました。就職活動の結果、複数のICT系企業から内定をいただきましたが、ソフトウェア開発を中心に仕事をしたいという思いが強く、この会社に決めました」。

所属する部署名の変遷はあるものの、酒井さんは入社以来、システム開発ならびに保守の分野を一貫して担当してきた。

「入社時には、社会人マナーなどを学ぶ新入社員研修が合宿形式で行われました。システム開発などのスキルは、現場に配属になってから身に付けました。大学時代に学んだプログラミング言語であっても、それがそのまま使えるというわけではありません。また、プログラミング



以外の部分、たとえばお客さまにヒアリングしたり、システムの開発をしたりという仕事かなりのウエートを占めており、その点では、就職する前に抱いていたイメージとはかなり違いました。全体の流れが見渡せるようになったのは、2年目に入ってから。お客さまとコンタクトを取りながら設計するようになって初めて、仕事に手応えを感じることができました」。

育休明けでの復職を機に、 女性のためのサポートを実感。

酒井さんは2012年に第1子を出産し、2014年5月に復職した。子育て真っ最中の女性の視点から見た時、ICT系企業、そしてSEという仕事はどんなものなのだろう。

「出産以前は、特に“女性だから”という考え方をしたことはありません。残業や休日出勤などの仕事時間、そして仕事内容も男性社員と同じですし、体力的に無理という

SEの仕事は、
担当する案件によって
求められるものが違います。
その意味では、
対応力が重要かも…。



こともありませんでした。女性のためのサポートを実感したのは、育休明けで復職してからです。子どもが2歳になる前日まで育休が取得でき、小学校入学前までは2時間の時短勤務が可能で、私も現在は1時間の時短勤務となっています。子どもを産み、そして育てるための制度は十分整っていますし、男性社員も含め、会社全体でサポートしてくれていると感じています」。

進化と変化のスピードが速い業界だけに、産休・育休で長い期間、現場を離れることに不安はなかったのだろうか。

「復帰した時には、以前使っていたものがバージョンアップによって使えなくなっているという経験をしました。ただ、基本となる部分は同じなので、使っていく中で十分解決できました。休職中はほとんどパソコンにも触らず、子どもと過ごす時間を大切にしました。その時間の中で、この仕事を続けていきたいという思いをさらに強くすることができました」。

酒井さんの所属するシステム部の体制

営業
2名



SE
約80名
(うち女性約20名)

※数名のSEがチームを組み、それぞれのプロジェクトを推進。プロジェクトの進行に応じて、メンバーの入れ替えが随時行われます。





コミュニケーション力を磨き、 “営業の心”を兼ね備えた SEをめざしたい。

テクノ・マインド株式会社
第1ソリューションズ本部 法人システム部

SE

まごめ だいき
馬籠 大輝さん

■PROFILE
2011年3月山形大学工学部卒。同年4月入社。宮城県岩沼市出身。大学時代は居酒屋のアルバイトに精を出した。そこで磨いたコミュニケーション能力が現在の仕事に大いに役立っているという。

企業DATA

テクノ・マインド株式会社

- 所在地(本社):仙台市宮城野区榴岡1-6-11
TEL.022-742-3331(代表)
- 設立:1965年2月20日
- 事業内容:システムインテグレーション/ソフトウェア開発/アウトソーシング/インフラ構築・保守/データセンター業務
- ホームページ:https://www.tmc.co.jp/



SEの仕事のアクティブさに引かれ、 ICT企業への就職を決意。

「ICT社会への新たな可能性に確かな技術(テクノ)と豊かな心(マインド)でチャレンジする」ことを企業理念とするテクノ・マインド株式会社は、時代とともに変化し続ける市場ニーズに迅速に対応する総合情報サービス企業として、付加価値の高いサービスの提供を目指している。

現在同社SEとして活躍する馬籠さんは2011年4月に入社。ICT系の企業に就職した動機を次のように話す。

「高校卒業の時点では、“これからの時代はICTかな?”というくらいの気持ちで情報科学分野の学科を選びました。卒業後もこの分野で働いてみたいと考えるようになったのは、ICT業界の最前線で活躍するSEの方を特別講師とする講義を受けたのがきっかけでした。お客さまのところに出向きソリューションを提案するのがSEの役割の一つですが、対象とするお客さまにはさまざまな業種の方がいる。いろいろな業種に深く入り込み、ICTの視点から課題を解決していくという点に特に面白さを感じました。“パソコンに向かいひたすらプログラミング”というICTの仕事のイメージが、この講義を通してアクティブなものに変わりました」。

地元宮城県での就職を希望していた馬籠さんは、大学で開催された企業説明会で同社と出会った。いくつかの企業担当者と面談する中で、とりわけ雰囲気の良さを感じたのが同社だったという。

「緩いところは緩く、締めるべきところは締め、というメリハリを強く感じました。それは入社後の今も続いています。その意味では、見る目があったということではないでしょうか」。

お客さまのことを第一に考えられる、 “営業の心”を持ったSEに。

馬籠さんは入社以来、民間企業をクライアントとする法人システム部に所属。1年目は、システムを作り上げるグループの中でプログラミングを担当、2年目からは保守を担当するグループに移動し、ネットワークやインフラまわりの構築や日常のお客さま対応を行っている。

「年を追うごとに、お客さまのところに出向く機会が増えてきました。ソリューションの提案という部分に魅力を感じてこの業界に入ってきただけに、お客さまから相談を受け、技術的な視点からの確かなアドバイスができた時などは特にやりがいを感じます。上司とお客さまのもとに出向いた際、レスポンスよく言葉を交わす上司の姿に刺激を受けました。その上司には、ずば抜けたコミュニケーション力があります。経験値をもっともっと高め、彼を越えていくことが現在の目標です」。

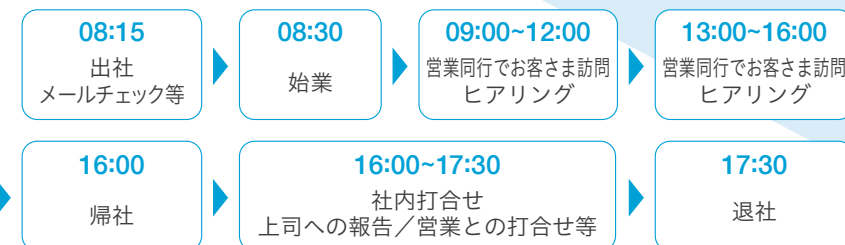
社内、社外からともに信頼されるSEになるには、技術力だけでなく、コミュニケーション力を磨いていくことが必要と馬籠さんは話す。

お客さまへのヒアリングも、
SEの重要な仕事の一つ。
営業担当者に同行する中で、
聞く力、話す力を磨いています。



「会社としては、SE個々のプレゼンテーション力の向上に重点を置いています。そのために、M I S Aが主催する研修をはじめ、業務に支障のない範囲で多くの研修に参加させていただいています。現在はまだ、営業担当者に同行し、技術的な部分で補佐するというのが私の役割ですが、営業担当者のような“押し”の強さも身に付けたいと思います。先輩方からはよく“営業の心を持って”という言葉が掛けられます。私たちSEは、技術的な部分に比重を置いてしまいがちです。その点、お役さまのことを熟知する営業担当者は、お客さまのことを第一に考えます。技術的な話はとにかく専門的な内容になってしまうだけに、お客さまとの間で円滑なコミュニケーションを成立させるには、お客さまを第一に考える“営業の心”が何より重要なのではないのでしょうか。お客さま、そして営業担当者が思い描くシステムを、技術の力でローコスト、ハイクオリティに作り上げていく。そのために、SEとしてさらに成長していきたいと思っています」。

1日のスケジュール





企業DATA

株式会社 ラネックス

- 所在地(本社):
仙台市青葉区一番町1-8-3 富士火災仙台ビル7階
TEL.022-224-7625
- 設立:1993年3月
- 事業内容:システム受託(新聞社メディア展開関連/
製造業関連/流通業関連ほか)/SES(金融関連業務/
組み込み系システム/メディア系業務)/パッケージ
ソフトの開発および販売
- ホームページ:<http://www.lanex.co.jp/>



担当するシステムについて
社内レビューを実施。
異なる視点からの指摘は
とても刺激になります。



豊かな
コミュニケーションの
先に、人間としての
成長がきっとある。

株式会社 ラネックス
第1システム開発

SE

鈴木 恵太 さん

■PROFILE

2010年3月東北工業大学工学部卒。同年4月入社。宮城県仙台市出身。大切にしているのは、ICT関連の最先端情報の収集。「ラネックスではなく、鈴木さんに仕事をお願いしたい」と指名を受けた時は最高の喜び。

『先進性』という部分に惹かれ入社。
いち早くiPhoneアプリの開発を担当。

大学時代、衛星画像を材料とした画像処理技術を中心に研究した鈴木さんは、最も面白みを感じていたプログラミングの世界に進もうと株式会社ラネックスを選んだ。

「とりわけ『先進性』という部分に引かれ、この会社を選びました。JAVA(プログラミング言語の一つ)やプログラムを組む際に基本となる考え方(オブジェクト思考)は入社後に勉強を開始、最初に担当したのがiPhoneアプリの開発でした。当時宮城県内のICT企業の中でiPhoneアプリに取り組んでいるところはまだ少なく、新人の私がそうした新分野を担当できたのは、当社ならではのことだったと思います。」

SEとしてお客さまのもとに出向くこともある鈴木さんは、SEという仕事を振り返りこう話す。

「いい設計には、お客さまとの緊密なコミュニケーションが不可欠です。社内の情報共有という点でもコミュニケーションは重要です。豊かなコミュニケーションの先に、人間としての自分の成長もあるのではないのでしょうか。」

A WOMAN in ICT

株式会社 アテネコンピュータシステム 取締役
システム開発グループ マネージャー兼営業担当 朽木 恵音 さんに聞く

人間力をベースに技術力を発揮してほしい。
職場はそのための道場です。

女性という視点からみたICTの仕事場

細かな部分のチェックは
女性にむしろ適している

男女比で見ると、当社でも男性社員の割合の方が高くなっています。私がこの会社に入りすでに25年以上が経ちましたが、その経験から言えば、女性の方の中にもとても優秀な方がいますし、また、パートナーとして長年にわたり仕事をさせていただいている女性も実際にいます。システム開発という仕事は、細かな点をきちんとチェックしていくことがと特に重要で、そういう意味では女性に適している仕事ではないかと感じています。

優秀な人材を求めるという視点からすると、男性だから、女性だからということは基本的にありませんし、日常の業務においても性別に関係なく仕事をさせていただいています。出産などの個々の事情については、それぞれのプロジェクト内で調整を図っていますし、育児等については法律にのっとり男女に関係なく保障しています。

採用の際に重視すること

自分の考えを持っているか？
熱を感じることができるか？

新卒採用であれ、中途採用であれ、私が重視するのは自分の考え、その人なりの思いやこだわりを持っているか、そして、熱を感じることができるかという点です。将来SEとしてお客さまと向き合う際には、コミュニケーション能力がもちろん問われます。一方、プログラマー

としてスタートを切る時点では、自分が組むプログラムにしっかりと向き合う姿勢が何より大切だと私自身は考えています。

職場の役割、仕事の意義

職場を人生の道場にして、
自己実現を目指してほしい

当社には、「職場は自分の成長のための自分自身を磨き上げる人生の道場である」というポリシーがあります。自己実現という点では、悩んだりくじけたりしてしまうことの方が多いことでしょう。それは私も同じです。職場を人生の道場、自己実現の場、人間形成の場ととらえ、目標に向かって努力を続けることができる方との出会いを願っています。



企業DATA

株式会社 アテネ
コンピュータシステム

- 所在地(仙台事業部):
仙台市青葉区中央2-9-27 プライムスクエア広瀬通10階
TEL.022-261-9861
- 設立:1979年8月
- 事業内容:製品・サービス(データスタジオ@WEB/
DataSpider/MyB3Smart/経営目付役-会計-/
DWH&BIソリューションほか)/システムインテ
グレーション
- ホームページ:<http://www.athene-cs.co.jp/>

TOP INTERVIEW

宮城県石巻市に生まれ、東北大学工学部卒業後は機械メーカーで産業用ロボットの設計に携わっていた株式会社サイエンティアの代表取締役・荒井秀和さん。仙台市泉区にある本社を訪ね、ICT企業への転身とその後の歩み、業界への思いを聞いた。

株式会社 サイエンティア
代表取締役

あら い ひ で か ず
荒井 秀和 さん



ICT業界は、最後は“人材の勝負”。 優秀な人材があつてこそ 製品は完成する。

一流で勝負できる世界、
それがソフトウェア業界だった。

——株式会社サイエンティアに入社する以前は、機械メーカーに勤務していたということですが、転職の動機はどんなところにあったのでしょうか？

大学卒業後の約2年半、プリント基板に部品を挿入する機械を作るという仕事をしていました。1987年1月、26歳の時にUターンでこの会社に入社したのですが、いずれは独立し、自分でソフトウェア会社を経営してみたいという気持ちがありました。そのためには、経営者のすぐそばで経営のノウハウを学ぶことができる環境がいいと考えました。機械メーカーで感じたのは、この分野で一流になり、画期的な製品を生み出すというのはかなり大変だということでした。メカの世界では、将来独立するという夢はなかなか実現できそうにない。手っ取り早く一流で勝負できる世界はど



こだろうと考えた時、まだ歴史の浅いソフトウェア業界ならきっと勝負できると考えたのです。当時のサイエンティアは受託開発を中心に業務を行っていましたが、主体的にビジネスを展開するというポリシーがあり、発注者と直にやり取りをするというビジネススタイルは魅力的でした。

——経営のノウハウを学びたいという部分はどう実現されたのですか？

私が入社してすぐ、創業社長が長期計画の策定に着手しました。経営コンサルタントの力も借りながら将来像を描いていく場に、私も参加させていただいたのです。その中で経営者と将来像を共有することができたことは、自分にとってとてもラッキーだったと思います。

狭い領域であってもかまわない。
目指すのはナンバーワン。

——サイエンティアの主力製品の一つに人事関係のパッケージソフトがありますが、この分野に進出したきっかけは何だったのでしょうか？

バブル崩壊後、自社で企画した製品を持たなければ勝負できないと考えて取り組んだのが、人事関係のシステム開発でした。人事という領域はシステム化がとても遅れており、逆にチャンスがあると考えたわけです。当初はお客さまのニーズに合わせ、それぞれに最適な人事システムを提供していましたが、2000年頃からは、より多くのお客さまにフィットする柔軟性のあるパッケージ製品づくりという方向にシフトしました。

——パッケージ製品による展開にはどんな魅力があるとお考えですか？

弊社がパッケージ化した人事システムは、国立大学法人ではすでに7割程度のシェアを占めています。パッケージ戦略を極めれば、かりに狭い領域であったとしてもナンバーワンになることができる。同時に、人事給与から就業管理、人材管理へといった守備範囲の広がり、さらには国立大学から国立病院へという新しい流れを生み出せる点も、パッケージ製品による展開の大きな魅力ではないでしょうか。

——荒井社長にとって、ソフトウェア会社のビジネスの醍醐味はどんなところにありますか？

若い頃は、我々のような小さな会社でも大手のお客さまを開拓できるという点に醍醐味を感じていました。また、一つひとつ積み上げていく中で、シェアの拡大という形でお客さまから評価されることにも達成感を感じています。ICT業界は、最後は“人材の勝負”だと私自身は考えています。機能がどんなに良くても、それを届ける人材がお客さまに評価されないと完成はありません。そのために、働きやすい環境を整備することが私の務めだと考えています。



企業DATA

株式会社 サイエンティア

- 所在地(本社): 仙台市泉区寺岡2-20-13
TEL.022-377-2900(代表)
- 設立: 1981年5月
- 事業内容: 高機能人事システム/自治体・独立行政法人向け人事給与統合ソリューション/インターネット授業配信システム/健康管理システム
- ホームページ: <https://www.scientia.co.jp/>



若手営業マンの熱き思い

東北インフォメーション・システムズ株式会社
営業本部 営業部 営業2課

たむら やすのり
田村 康德 さん

■PROFILE
2006年3月東北工業大学工学部卒。
自動車販売会社の営業職を経て
2008年4月に入社。宮城県仙台市出身。
趣味は車とバイク。休日は早起き
してツーリングを楽しむ。



企業DATA
東北インフォメーション・システムズ株式会社

- 所在地(本社):
仙台市青葉区中央2-9-10セントレ東北
TEL:022-799-5555(代表)
- 設立:2001年7月1日(合併)
- 事業内容:クラウドサービス/セキュリティサービス/電子認証サービス/データセンター/人事労務業務支援/健康管理業務支援/情報システム構築/運用アウトソーシング
- ホームページ:<https://www.toinx.co.jp/>

どんな仕事であれ、 前職の経験は 必ず役に立つ

情報系のスキルレベルよりも 重要なのはヒューマンスキル

東北インフォメーション・システムズ株式会社の営業部に所属する田村さんは、中途採用で入社した一人だ。大学では、情報の視点から環境問題の解決に取り組む環境情報工学科に在籍していた。

「大学卒業時点では、とにかく乗り物に関する仕事に就きたくて、自動車販売会社に就職しました。前職を退職後、大学時代に情報系の勉強もしていたこと、さらには“面接重視”の採用という点にも魅力を感じ、試験に応募

しました。採用が決まり、新卒の新入社員とともに教育を受けた時は、それまでの人生で一番勉強したというくらい集中して勉強しました。自分よりも年下の新入社員には負けたくないという思いもあり、情報分野を専門に学んできた新入社員たちに必死で食らいつくという感じでした」。

入社後は開発の部署に配属となり、実際の業務を通してスキルを磨いたという田村さんは、営業職に移動するまでの5年あまりをこう振り返る。

「外国語と同じだと思いますが、一つひとつの業務に取り組んでいく中で、ある時、“あっ、これはできるぞ”と気付く瞬間がありました。自分の経験から言えば、入社前のスキルレベルはそれほど問題ではありません。それよりも人間力、それぞれの課題に立ち向かうヒューマンスキルの部分が重要なのではないのでしょうか。弊社の場合は、新入社員の育成プログラムも含め充実した教育制度が用意されています。ICTスキル診断によって、より上位のスキルの獲得をめざすという制度もあり、そうした制度にどう向き合い、いかに活用していくかという自分自身の姿勢の問題だと思います」。

お客さまのもとへ足繁く通い、 エンドユーザーのニーズをキャッチ

採用試験の際、田村さんは、開発職で基礎技術や技術のトレンドといったものを身に付けた後、前職で積んだ営業スキルを生かせる営業部門に進みたいという希望を伝えたという。

「自分の中にある営業担当者の理想像は“技術のわかる営業(営業SE)”というものでした。その意味では、5年あまりの開発職の経験が、今とても役立っています。転職を考えているみなさんの中には、中途採用という言葉に、回り道をしてしまったというマイナスのイメージを抱いてしまう方もいるかもしれません。しかし、それがどんな業種や職種であれ、過去の経験は必ず役に立つものです。私の場合は自動車の販売という経験ですが、現場に足を運ばなければエンドユーザーが持つ本当のニーズはキャッチできないという点は共通するものです。これからも、会社の顔としてお客さまのもとへ足繁く通い、一般市場の拡大という弊社が抱える課題に積極的に貢献していきたいと考えています」。

営業は会社の顔。
“行ってなんぼ”の精神で
今日もお客さまのもとへ
足を運びます。



宮城のICT企業一覧

●一般社団法人宮城県情報サービス産業協会 会員

- アイエイ・コーポレーション(株)
(株)アイ・ディー・シー
- (株)ISTソフトウェア
- (株)アイエスピー東北
- (株)アイシーエス 仙台支店
- (株)アイソリューションズ
- (株)アイ・ティ・シー・キューブ
- (株)アイティフラッグス
- (株)アイテック
アイフォーコム東北(株)
(株)秋田情報センター
- (株)アジェンダST
- (有)アスクシステムズ
- (有)アセットソフト
- (株)アテネコンピュータシステム
- (株)アート・システム
- (株)アペールジャパン 東北支店
- (株)アルゴグラフィックス
- (株)アルゴニーズエンジニアリング
- (株)アルファシステム 仙台支店
- アルプスシステムインテグレーション(株)
アンデックス(株)
- (株)イーエムエス
- (株)EMD 東北支社
- イートス(株)
- (株)イグナルシステムズ
- 石巻専修大学
石巻ICT協同組合
- (株)イツ・コーポレーション
- 伊藤忠テクノソリューションズ(株)
(株)イメージア・ソリューション
- (株)インストーク
(株)インテックソリューションパワー
- (株)インテリジェンス 東北支社
- インテリジェントサイエンス(株)
(有)インテリジェント・ソフトウェア・ソリューションズ 仙台支社
- (株)ウイングアーク1st
- (株)内田洋行ITソリューションズ
APP HOUSE KAMURI
(株)エー・エス・エル仙台支店
- (株)エキサイト
- (株)エスクルー

- (株)SRA東北
- (株)エスアインフォジェニック
- (株)エスエスイー仙台事務所
- (株)SJC
- (株)エステック
- (株)エスマネジメントオフィス
- (株)エスリゾーム
- NECソリューションイノベータ(株)東北支社
(株)エヌ・エスクラフト
- (株)エヌエスシー
- (株)エヌ・シーエス
- NTTコムウェア東日本(株)東北支店
- (株)NTTデータ東北
- NPO法人みちのく情報セキュリティ推進機構
- (株)NID東北
- (株)エムジョイ
応研(株)
- (株)OKIソフトウェア 東北支社
- (株)オービックビジネスコンサルタント 仙台営業所
- 兼松エレクトロニクス(株) 仙台営業所
- (有)カルサイユ
- (有)菅野情報システム
- キーウェアソリューションズ(株) 東北支店
- (有)キムラオフィス・コーポレーション
- キャロルシステム仙台(株)
- (株)協和エクシオ 東北支店
- (株)クエスト 東北支社
- (株)クロスキャット 仙台支店
- (株)クロステック
- (株)グローバルソフトウェアサービス
- (有)ケー・アール・ディー
- KSR(株)
- KCCSキャリアテック(株)
- (株)KDS 東北支社
- (株)ケーヒンエレクトロニクステクノロジー
- (株)コーデュアルコンサルティング&ソリューションズ
コスモシステム(株)
- 小林クリエイト(株) 東北支店
- (有)コムサイト
- コムシス情報システム(株) 仙台支店
- コンピュータシステム開発(株)
- (株)コンピュータシステム研究所

- コンピューターマネージメント(株)
- (株)サイエンティア
- サイバーコム(株)ソリューション事業部仙台オフィス
- (株)サイバー・ソリューションズ
- (株)佐々通オンサイト
- (株)Sunnyday
- (有)サバナコーポレーション
- (株)CSI 仙台支店
- (株)シー・エス・イー 仙台支社
- シーツー(株)
- (株)JC-21教育センター
ジェットインターネット(株)
ジオテクノ(株)
- (株)システマレーテ 仙台開発センター
システム・ZERO(株)
- システムニコル(株) 仙台支所
- (株)システムネットワーク
- (有)システムラン
- (株)システムリサーチ
- (株)システムロード
- 七十七コンピュータサービス(株)
- (株)ジャステック 仙台営業所
ジャパンメディアシステム(株) 仙台営業所
- 首都圏コンピュータ技術者(株)
(株)ショップシーガル仙台
- (株)スターズコンピュータ
- (株)ステップ
- (株)スプラウトジャパン
- 清野経営事務所
- (株)仙台システムサポート
- (株)仙台ソフトウエアセンター
- (株)仙台三川
- (株)セントラル情報センター 東北支店
- (有)ソフトウェア設計東北
- (株)ソフトエイジ
- (株)ソフトキャンパス
ソフトプレーン(株) ビジネスパートナー
- 大和電設工業(株)
- 高橋やすひこ営業塾
- 地球ソリューションズ(株)
- 通研電気工業(株)
- TIS東北(株)

宮城県では、400を超えるICT事業者が活躍されております。
「宮城県ICT企業データベース」では、MISA会員をはじめとする
多くの県内ICT事業者が登録されております。
お気軽にお問い合わせください。

- (株)ティー・エス・シー
(株)ティーダシステム
(株)帝国データバンク 仙台支店
- (株)データウエイ・システムズ
- テクノウイング(株)
- (株)テクノサポートカンパニー
- テクノ・マインド(株)
- (株)デジス
- デジタル・インフォメーション・テクノロジー(株)
デジタル・シンク(株)
(株)デジタルプレイス
- (株)デジタルメディア研究所
- (株)テスプロ
デライトアイ(株)
- (株)寺岡システム
- (株)テレコムリサーチ
(株)電子工学センター
- (株)テンダ
- (株)TOUA 北日本支社仙台オフィス
- 東京コンピュータサービス(株) 仙台支店
- 東社シーテック(株)
- 東北インフォメーション・システムズ(株)
- 東北NSソリューションズ(株)
- 東北オータス(株)
- (株)東北システムズ・サポート
- (株)東北システムテクノロジー
- 東北ディーシーエス(株)
- (株)東北電子計算センター
- 東北電力(株)
- トライアロー(株) 東北支店
- トライボッドワークス(株)
(株)トランスソフト
- トリオシステムプランズ(株)
- (株)トレック
- 日商エレクトロニクス(株)
- 日本アイ・ピー・エム(株) 仙台事業所
- 日本オラクル(株)
- 日本総合システム(株) 仙台支社
- 日本電気(株) 東北支社
- 日本ユニシス(株) 東北支店
- (株)ニューソル
- ニューソン(株) 北日本開発センター

- (株)ネクサスソリューション
- (株)ネスコ 仙台支店
(有)ネスト
- ネットワンシステムズ(株) 東北支店
- ハートコネクション(株)
- バイスリーブプロジェクト(株)
- ハイテクシステム(株) 仙台支店
- (株)ハイパーソリューション
- (株)パスコ 東北事業部
- (株)パソナテック 仙台支店
- (株)畠山デザイン事務所
- ハリウコミュニケーションズ(株)
- (株)ビー・エス・アール
- (株)BSNアイネット 東北営業所
- PFU東日本(株)
- (株)ビーフル
- (株)東日本技術研究所
東日本サポートセンター(株)
- 東日本情報機器(株)
(有)東日本ソフトウェア
- 東日本電信電話(株)
- ピセ(株) 仙台支社
- (株)日立製作所 東北支社
- (株)日立ソリューションズ東日本
- (株)ビッツ 東北事業所
(株)ひばりシステム
- ヒュージョン・コミュニケーションズ(株)
- b.mode(合)
VSOL東北(株)
- フィット産業(株) 仙台営業所
- (株)フェイス
フェニックスネットワーク(株)
- (株)フォーナインシステム
(株)フォーレスト
- (株)フジシステムセンター
- 富士通(株) 東北支社
- 富士通エフ・アイ・ピー(株) 東北支社
- (株)富士通システムズ・イースト
- (株)フジビジネスセンター
- FutureOne(株)
- 扶桑電通(株)東北支店
- (株)フライトシステムコンサルティング 仙台事業所

- (株)フリースタイル
- (株)フリーハンド
(株)ブレイド
- (株)PRO&BSC
- (株)プロテウス
- (株)プロトリオス
- (株)マイクロメイツ 仙台事業所
- (有)マインドアクセス
- (株)マルナカ
- マンパワーグループ(株)ソリューション・サービス仙台支店
(株)みちのく情報サービス
- (株)Minoriソリューションズ
- 宮城県職業能力開発協会
- (株)宮城県農協情報センター
- (一社)みやぎ工業会
- (株)メディア・サポート
- メディアテック(株)
- (株)メンバーズ
(株)モノクラフト
- (株)ゆいネット
- USOL東北(株)
- ユニバーサル・インフォメーション・サービス(株) 東北事業所
- (株)ユニバーサルコムピューターシステム
(株)ユニバーサルコムピューターシステム 仙台事業所
ライズ(株)
- ライズ・システム(株)
- (有)ラスタファクトリ
- (株)ラネックス
- (株)理経 東北営業所
- リコーインダストリー(株)
- (株)栗菱コンピューターズ
(株)両備システムズ
- (株)Ruby開発
(株)レッツ
- (株)ワールドインテック テクノ事業部仙台営業所
- (株)YSLソリューション 東北事業所
- (株)YCC情報システム
- (株)ワイヤードビーンズ

50音順 敬称略

宮城県の取組

—みやぎ認定IT商品のご紹介—



宮城県では、生活・ビジネスを便利にする、優れたITソフトウェアの導入促進を行っています。

認定商品 (平成27年4月1日現在の認定商品:8商品)

Q どんな商品があるの？

A 企業向けから個人ユーザー向けまで、幅広い分野のソフトウェアを認定します。毎年度、上半期に商品を募集し、外部の専門家を交えた審査を実施した上で認定しています。

Q 「みやぎ認定IT商品」の認定を受けるには？

A 県内のIT企業が開発した、独自性・新規性・有用性・収益性が認められるソフトウェア商品であることが条件です。募集期間、応募方法等は、宮城県情報産業振興室のホームページをご覧ください。

Q 使用するには？

A 各認定企業までお問い合わせください。

Q 認定を受けるメリットは？

A 県が実施する広報への掲載や、展示会への県との共同出展等の支援を受けることができます。また、県内の企業に認定商品を試験的に導入する際は、補助金の交付を受けることができます。

平成26年度認定商品

産直はんじょう

産地直売所向け運営サポートシステム



サイバーコム(株)

<http://www.cy-com.co.jp/>

平成26年度認定商品

うえるなび

通所介護事業所の送迎ルート立案サービス



(株)トレック

<http://www.trek.co.jp/>

平成25年度認定商品

こころコンパス

声から感情を分析し、気分を見える化するアプリ



エスエムシー東北(株)

<http://smc-th.jp/>

平成25年度認定商品

スマートコールセンタシステム

コールセンター業務の品質向上支援システム



エスエムシー東北(株)

<http://smc-th.jp/>

平成25年度認定商品

すくすくE-kao

業界連携型、保育支援システム



(株)エヌ・シーエス

<http://itkoko.com/>

平成25年度認定商品

はたらく準備はじめる君

企業向け、入社内定者をサポートするシステム



コンピュータシステム開発(株)

<http://www.csdev.co.jp/>

平成25年度認定商品

みえぞう

中堅・中小・製造業様向け 生産管理支援型・在庫管理システム



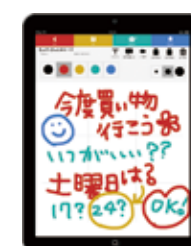
(株)ビット

<http://www.bits.co.jp/>

平成25年度認定商品

手書き電話

通話が難しい方へ、リアルタイム筆談アプリ



(株)プラスヴォイス

<http://plusvoice.co.jp/>

宮城県では、IT産業振興のため、様々な取組を行っています。

詳細はホームページをご覧ください。

<商品販売・導入支援>

- IT商品の開発や販売の支援を行います。

<市場獲得支援>

- 大都市圏から業務を獲得するために必要な支援をしています。
- デジタルコンテンツ産業の振興に必要な支援をしています。

<人材育成支援>

- 組込み分野やモバイル産業、ビッグデータ等、成長が見込まれる分野の技術者育成に力を入れています。
- コールセンター業務の啓発や、オペレータ育成をサポートしています。

<企業立地支援>

- 一定の条件を満たす開発系IT企業が立地する際に、奨励金を交付しています。

お問い合わせ



宮城県震災復興・企画部
情報産業振興室

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jyoho-i/>

TEL:022-211-2479

e-mail:johoi@pref.miyagi.jp

宮城県情報産業振興室

検索